

マニュアル+ 簡略化されたユーザーマニュアル。

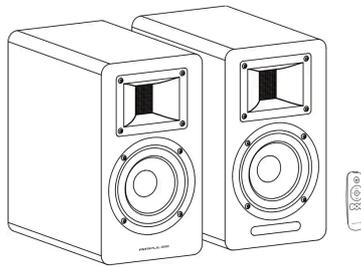


AIRPULSEA100アクティブスピーカーシステムユーザーマニュアル

🕒 October 2, 2022

[ホーム](#) » [エアパルス](#) » [AIRPULSEA100アクティブスピーカーシステムユーザーマニュアル](#) 🇯🇵

AIRPULSE



Contents [show] [隠す]

- 1 A100
- 2 重要な安全上の注意
- 3 ボックスの内容
- 4 スピーカーイラスト
- 5 リモコンのイラスト
- 6 リモコンに電池を入れる
- 7 準備
- 8 AUX入力モード
- 9 PC入力モード
- 10 USB入力モード
- 11 USB入力モード
 - 11.1 PCをスピーカーに接続する
 - 11.2 この製品をPCの音声出力デバイスとして設定します
 - 11.3 PCで音楽を再生する
- 12 光入力モード
- 13 Bluetooth入力モード
- 14 仕様・説明
- 15 サポート
- 16 ドキュメント/リソース
 - 16.1 リファレンス
- 17 関連記事

A100

アクティブスピーカーシステム

ユーザーマニュアル

重要な安全上の注意

機器の電源を入れる前に、以下の内容を注意深くお読みください。以下の手順に従ってください。

今後の参考のために、この情報を保管しておいてください。

1. 説明書をよくお読みください。後で参照できるように安全な場所に保管してください
2. すべての警告に注意してください。
3. すべての指示に従ってください。
4. ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、またはその他の装置（を含む）などの熱源の近くに設置しないでください amplifiers) 熱を生成します。
5. 極性プラグまたは接地タイプのプラグの安全目的を無効にしないでください。極性プラグにはXNUMXつのブレードがあり、一方が他方よりも幅が広がっています。接地タイプのプラグには、XNUMXつのブレードとXNUMXつ目の接地ブロングがあります。安全のために、ワイドブレードまたはXNUMX番目のブロングが用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気技師に相談して、廃止されたコンセントの交換を依頼してください。
6. 電源コードを踏んだり、特にプラグ、便利なコンセント、スピーカーからの出口で挟まれたりしないように保護してください。
7. メーカーが指定したアタッチメント/アクセサリーのみを使用してください。
8. 雷雨の間、または長期間使用しない場合は、このスピーカーのプラグを抜いてください。
9. スピーカーを電源に接続する前に、電源スイッチをオフにし、音量が最小に設定されていることを確認してください。
10. 電源ケーブルや信号ケーブルは、熱源（電熱ヒーター、ラジエーターなど）の近くに配置しないでください。ケーブルを踏んだり圧縮したりしやすい場所に放置しないでください。
11. コンセントは電源ケーブルが抜きやすいものをご使用ください。スピーカーを長期間使用しない場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
12. 雷や雷による損傷を避けるため、暴風雨のときは電源スイッチを切り、スピーカーを電源から切り離してください。

13. コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引きずらないでください。壁のコンセントからプラグを抜くときは、電源コードの上部をしっかりと持ってください。
14. スピーカーはvol内でのみ使用してくださいtag仕様。volでスピーカーを使用するtag仕様を超えると危険であり、機器の損傷、火災の損傷、または人身事故を引き起こす可能性があります。
15. これらのスピーカーには、セルフサービス可能な部品は含まれていません。スピーカーを開けて部品を取り外したり、いかなる種類の変更を加えたりしないでください。使用中に問題が発生した場合は、修理のみ専門の技術者にご連絡ください。
16. 一般的な操作エラーについては、オーナーズ マニュアルのトラブルシューティングのセクションを参照し、考えられる誤動作を特定してください。
17. 落下物や液体の飛沫がかかりやすい場所にスピーカーを設置しないでください。
火災の危険性があるため、火のついた火(ろうそくなど)をスピーカーの上に置かないでください。液体の入った容器をスピーカーの上に置かないでください。液体の容器がスピーカーの上に落ちて、感電やスピーカーの損傷を引き起こす可能性があります。
18. スピーカーは安定した場所に置いて、簡単に落下して損傷や怪我をしないようにしてください。
19. スピーカーは、直射日光、熱源、振動、ほこり、湿気、または極寒の状態から離れた、換気の良い乾燥した場所に置いてください。最適なパフォーマンスを得るには、スピーカーの周囲に少なくとも20cmの距離を空けてください。
20. スピーカーを最大音量で長時間使用しないでください。聴覚に損傷を与える可能性があります。
21. スピーカーを移動する前に、まず電源スイッチをオフにして、電源を切ってください。
22. 次の症状が発生した場合は、電源スイッチをオフにし、電源から切り離してください。
 - 電源ケーブルまたはプラグが磨耗または損傷している。
 - 異常なおいや煙が出る。
 - 小さな物がスピーカーの中に落ちた。
 - 音楽の再生中に突然途切れる。専門の修理技術者に相談して、スピーカーの診断と修理を行ってください。
23. スピーカーの表面のクリーニングに化学溶剤を使用しないでください。表面の損傷を避けるため、きれいな布のみを使用してください。
24. 心臓ペースメーカーまたは除細動器を装着している個人の 22 cm 以内の距離でスピーカーを使用しないでください。

警告：

1. 同じ種類の電池は、リモコンの電池を交換する場合にのみ使用してください。
2. リモコン内のバッテリーを分解したり、壊したり、圧縮したりしないでください。または火の中に投げ入れます。
3. リモコンが膨らんだり、水漏れしたり、変色したり、その他の異常な症状が出た場合は、使用を中止してください。バッテリーの不適切な使用は、爆発または漏れを引き起こし、火傷またはその他の人身傷害につながる可能性があります。地域の法律を参照してバッテリーを廃棄してください。

 過度に大きな音楽は難聴につながる可能性があります。音量を安全な範囲に保ってください。

 この製品の正しい廃棄。このマーキングは、この製品をEU全体で他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。管理されていない廃棄物処理による環境や人の健康への危害を防ぐために、責任を持ってリサイクルし、材料資源の持続可能な再利用を促進してください。使用済みのデバイスを返品するには、返品および回収システムを使用するか、製品を購入した販売店にお問い合わせください。彼らはこの製品を環境に安全なリサイクルに利用することができます。

 メーカーが指定した、またはスピーカーと一緒に販売されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。カートを使用する場合、カートとスピーカーの組み合わせを移動する際は、転倒によるけがをしないように注意してください。

電源警告：

1. 使いやすいように電源コンセントの近くに置いてください。
2. 使用する前に、動作ボリュームを確認してくださいtagはローカル電源と同じです。正しい操作ボリュームtagは製品プレートに記載されています。
3. 安全のため、雷雨のときや長時間使用しないときは、製品のプラグを抜いてください。
4. 通常の状態では、電源が熱くなることがあります。周囲の換気を良くし、注意してください。
5. 製品または電源アダプターのハウジングまたはブームにある安全警告ラベル。

 この記号は、絶縁されていない危険なボリュームの存在をユーザーに警告するためのものです。tag製品の筐体内で、人への感電のリスクを構成するのに十分な大きさである可能性があります。

 この記号は、製品の筐体を分解しないようにユーザーに警告するためのものであり、内部にはユーザーが交換できる部品はありません。製品を認定サービスセンターに持ち込んで修理してください。

 この記号は、製品が屋内専用であることを示しています。

 この記号は、製品がクラスIIまたはアースを必要としない二重絶縁電気機器であることを示します。

MAINSプラグは切断装置として使用され、切断装置は容易に操作できる状態を維持する必要があります。

ワイヤレス製品の場合：

1. ワイヤレス製品は短波無線周波数を生成し、他の電子機器や医療機器の通常の使用を妨げる可能性があります。
2. 許可されていない場合は、製品の電源を切ってください。医療施設、飛行機内、ガソリンスタンド、自動ゲートの近く、自動火災警報システム、その他の自動装置で製品を使用しないでください。
3. 20cm以内のペースメーカーの近くで使用しないでください。電波はペースメーカーやその他の医療機器の正常な動作に影響を与える可能性があります。

FCCの声明

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は次のXNUMXつの条件の対象となります。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があります。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

注: この機器はテスト済みであり、FCC規則のパート15のクラスB デジタルの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。

この装置は用途を生み出し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次のXNUMXつ以上の方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、再配置します。
- 機器と受信機の間隔を広げます。
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

この装置は、制御されていない環境に対して定められたFCC放射線被曝制限に準拠しています。この装置は、ラジエーターと身体の上に20cm以上の距離を置いて設置および操作する必要があります。

IC注意

このデバイスは、RSS 2.5のセクション102の通常の評価制限の免除と、RSS-102 RF被曝への準拠を満たしているため、ユーザーはRF被曝と準拠に関するカナダの情報を入手できます。

このデバイスには、カナダのイノベーション科学経済開発省のライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作には、次のXNUMXつの条件があります。

- (1) 本装置は干渉を引き起こさない場合があります。
- (2) このデバイスは、デバイスの望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れる必要があります。

この装置は、ラジエーターと身体間の最小距離が20cmになるように設置および操作する必要があります。

これにより、Edifier International Limited は、無線機器タイプ A100 が指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。 <https://www.edifier.com/int/eu-doc.html>

EUの宣言

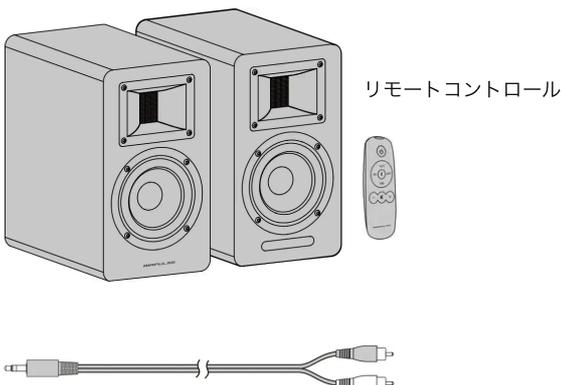
周波数帯：2.402GHz～2.480GHz

RF 電力出力: ≤ 10 dBm (EIRP)

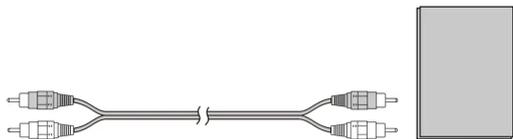
使用制限はありません。

ボックスの内容

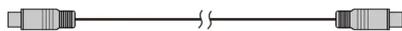
パッシブスピーカー アクティブスピーカー



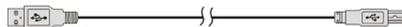
3.5mm-RCAオーディオケーブル



RCAオーディオケーブル ユーザーマニュアル



スピーカー接続ケーブル



USB接続ケーブル

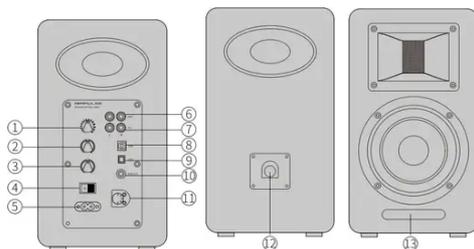


光ファイバー入力オーディオケーブル クリーニング クロス



電力ケーブル

スピーカーイラスト



1. ボリュームコントロール/入力選択 ボリュームコントロール

時計回りに回すと音量が上がります。反時計回りに回して音量を下げます。

最大音量レベルに達したら、音量コントロールを回し続けても音量は変わりません。

入力選択

押し、PC - AUX - USB - Optical - Bluetooth モードを切り替えます。

(入力モードを切り替えるとDSPが再設定されますので、現在のモード表示がXNUMX回点滅してから押すことをお勧めします。)

スタンバイ制御

押し続けると、電源オンモードとスタンバイモードが切り替わります。

2.低音レベルの調整

室内音響によって、スピーカーからの適切な周波数応答を維持するために必要な調整の種類が決まる場合があります。「0」から左に回すと低域が減少します。「0」から右に回すと、低域が増加します。

3.高音レベルの調整

室内音響によって、スピーカーからの適切な周波数応答を維持するために必要な調整の種類が決まる場合があります。「0」から左に回すと高周波が減少します。「0」から右に回すと、高域が増加します。

4.電源スイッチ

スピーカーの電源をオン/オフします。

5.AC入力ソケット

電源コードのプラグに接続します。

6.補助入力ポート

RCAオーディオケーブルを使用して、RCA出力ポートを備えたオーディオソースデバイスに接続します。

7.PC入力ポート

3.5mm-RCAオーディオケーブルを使用してPCに接続するか、RCAオーディオケーブルを使用してRCA出力ポートを備えたオーディオソースデバイスに接続し

ます。

8. USBタイプポート

USB接続ケーブルを使用して、USB出力ポートでオーディオソースデバイスに接続します。

9.光入力ポート

光ファイバー入力オーディオケーブルを使用して、光出力ポートを備えたオーディオソースデバイスに接続します。

10.サブウーファー出力ポート

RCAオーディオケーブルを使用してサブウーファーのオーディオ入力ポートに接続します。

11.パッシブスピーカーコネクタ

スピーカー接続ケーブルを使用してパッシブスピーカーに接続します。

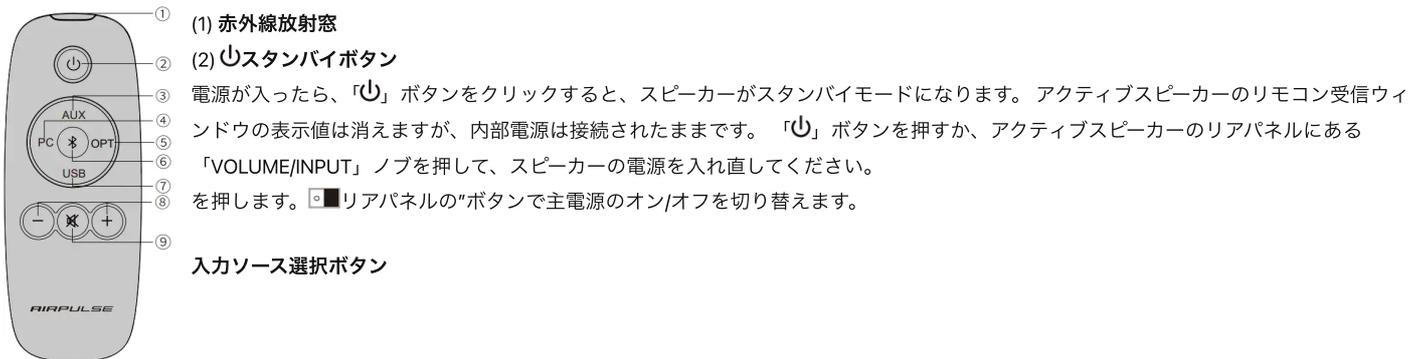
12.アクティブスピーカーコネクタ

スピーカー接続ケーブルを使用してアクティブスピーカーに接続します。

13.LEDインジケータ/リモートコントロール受信ウィンドウ

オーディオソースと入力選択に基づいて、現在の入力モードを示します。

リモコンのイラスト



(3) AUX	AUX入力モード
(4) PC	PC入力モード
(5) OPT	光入力モード
(6) Bluetooth (Bluetoothマーク)	Bluetooth入力モード
(7) USB	USB入力モード

ボリュームコントロールボタン

(8) +/- 音量アップ/ダウン	再生音量を調整する
(9) ミュート (Muteマーク)	スピーカー出力をミュートオフ



※Bluetoothモードで音楽再生中に他のモードに切り替えた場合、再度Bluetoothモードを選択すると自動的にBluetooth接続に戻ります。

※USBモードで音楽を再生して他のモードに切り替える場合、USBモードを再度選択するにはPCをリセットする必要があります。

を参照してください「本製品をパソコンの音声出力デバイスに設定する」。

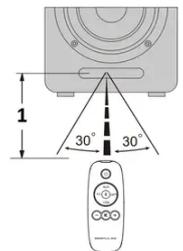
リモコンの操作方法

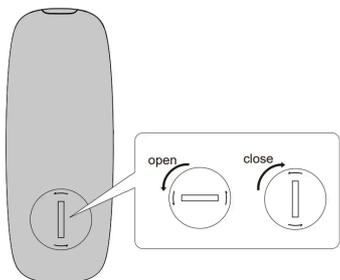
リモコンをリモコン受信窓に向ける 最適な操作距離は7メートル以内です。

システムがリモートコントロールコマンドを受信すると、表示ウィンドウの表示値が警告または点滅します。

1.7メートル以内

リモコンに電池を入れる





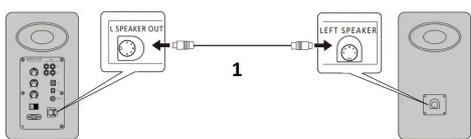
1. スロットにコインを挿入し、反時計回りに回してバッテリー コンパートメントを開きます。
2. 新しいバッテリーを取り付け、バッテリー コンパートメントを閉じ、カバーを時計回りに回してコンパートメントを閉じます。

注意

1. バッテリーの寿命は通常約6ヶ月です。リモコンの感度が低い場合や、制御距離を短くする場合は交換してください。
2. 爆発や酸漏れを防ぐために、消耗したらすぐにバッテリーを取り外してください。
3. 電池が液漏れした場合は、液漏れ部分に触れないように注意し、直ちに電池を廃棄してください。
液漏れが皮膚に付着したり、目や口に入った場合は、すぐに洗い流し、直ちに応急処置を受けてください。新しいバッテリーを取り付ける前に、バッテリーコンパートメントを完全に清掃してください。
4. 以下の状況では、リモコンを使用しないでください。
 - 湿度の高い場所、たとえばバスルーム
 - ヒーターやストーブの近くなど、高温の場所
 - 極端に低温の場所
 - ほこりっぽい場所
5. 電池の液もれを防ぐため、長期間ご使用にならない場合は電池を取り外してください。
6. 電池収納部がしっかり閉まっていない状態で使用しないでください。また、リモコンをお子様の手の届かないところに置いてください。
7. この製品の中にはセルバッテリーがあります。飲み込むと重傷を負う可能性があります。おそらく2時間で死ぬ。子供にバッテリーに触れさせないでください。
8. 誤ってバッテリーを飲み込んだ場合は、すぐに病院に運んでください。
9. バッテリーを誤って交換すると、爆発の危険があります。
同じまたは同等のものとのみ交換してください
10. バッテリーは、直射日光や火などの過度の熱にさらされないようにしてください。

準備

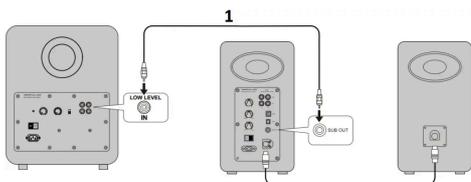
1.スピーカーを接続します



1. 付属のスピーカー接続ケーブルで接続する

2.サブウーファーに接続します (ケーブルは含まれていません)

A100 をサブウーファーに接続すると、システムからの低周波効果が改善されます



1. RCAオーディオケーブルの使用

3.再生機器との接続

1. RCAオーディオケーブル
2. CDプレーヤー/音楽プレーヤー/オーディオデコーダなど
3. PCまたはMac
4. USBケーブル
5. 光ファイバー入力オーディオケーブル
6. セットトップボックス ブルーレイ プレーヤー

4.電源に接続します

付属の電源ケーブルを背面パネルの電源入力ポートに接続し、電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。

5.スピーカーの配置

*パッシブスピーカーとアクティブスピーカーをしっかりと、平らで安定した表面に置きます。

*最適なステレオサウンド効果を得るために、リスナーはスピーカー エンジェルをわずかに調整できます。

*高音域には特定の指向性があり、より直接的なサウンドを得るには、スピーカーのツイーターをリスナーの耳の高さに配置する必要があります。

6.主電源を入れる

1. 電源

*すべてのケーブルを確実に接続したら、背面パネルの電源スイッチを押して主電源をオンにします。

*「」スピーカーをスタンバイ状態にするためのリモコンの「」。

*LEDインジケータが点灯して現在のオーディオモードを示します。対応する接続で正しいオーディオソースを選択してください。

AUX入力モード

1. アクティブスピーカーのリアパネルにあるAUX入力ポートにRCAオーディオケーブルを挿入します(L/Rコネクタのマッチングに注意してください)。次に、RCAオーディオケーブルをRCA出力ポートを備えたオーディオソースデバイス(CDプレーヤー/オーディオデコーダー/PC/ミュージックプレーヤー/携帯電話)に接続します。

1. CDプレーヤー/オーディオデコーダーなど
2. パソコン・音楽プレーヤー・携帯電話など

2. リモコンの「AUX」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して AUX 入力モードを選択します。アクティブスピーカーの LED インジケーターに「AUX」と表示されます。

3. 接続したデバイスで音楽を再生し、リモコンの「+/-」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して、音量を希望のレベルに調整します。

PC入力モード

1. アクティブスピーカーのリアパネルにある PC 入力ポートに RCA オーディオケーブルを挿入します (L/R ポートの一致に注意してください)。次に、RCA オーディオケーブルを 3.5mm オーディオ出力ジャックまたは RCA 出力ポート (PC/音楽プレーヤー/携帯電話) を備えたオーディオソースデバイスに接続します。

1. PCまたはMac

2. リモコンの「PC」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して PC 入力モードを選択すると、アクティブスピーカーの LED インジケーターに「PC」と表示されます。

3. 接続したデバイスで音楽を再生し、リモコンの「+/-」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して、音量を希望のレベルに調整します。

USB入力モード

A100のUSBインターフェースチップは、ハイエンドオーディオ機器で一般的に使用されているXMOSチップです。PCに接続された後、USBインターフェースは「USB外部サウンドカード」と同様の方法でデジタルオーディオ信号を直接抽出して再生し、PCサウンドカードのデジタルからアナログへの変換によって引き起こされるサウンドの劣化とダイナミックレンジの圧縮を回避します。元の音質の復元を保証します。

1. USB接続ケーブル (Bタイプ)

* PCMオーディオ信号 (44.1kHz / 48kHz / 96kHz / 192kHz) は、USBモードでのみ機能します。

* スピーカーを PC に接続する場合、システムが正しく動作するためには、最初にドライバー プログラムをインストールする必要があります。

* MacオペレーティングシステムのUSBドライバーは、デフォルトでUSBオーディオクラス1およびクラス2オーディオ送信をサポートしているため、ドライバープログラムをインストールする必要はありません。

特別なドライバープログラムをインストールします (Windowsのみ)

本製品に接続する前に、専用ドライバープログラムをインストールしてください。

1.以下の専用ドライバープログラム「A100USBDriver」をダウンロードして解凍します。webサイト：

<http://www.airpulseaudio.com/en/product/a100>

2. ドライバプログラム「A100 USB Driver」を PC にインストールします。

ドライバプログラムの詳細については、ダウンロード ページまたは次のリンクを参照してください。 <https://www.xmos.com/support/usb-audio-driver-support>

3.インストールが完了したら、すべてのアプリケーションを終了します。

USB入力モード

PCをスピーカーに接続する

USBドライバまたはAppleMacがすでにインストールされているWindowsPCを、USB接続ケーブルを使用してスピーカーに接続します。

この製品をPCの音声出力デバイスとして設定します

1. リモコンの「USB」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して USB 入力モードを選択します。アクティブスピーカーのLEDインジケータに「USB」と表示されます。

2.本製品をパソコンの音声出力機器に設定してください

Windowsユーザーの場合は、「コントロールパネル」→「サウンド」→「再生」→「デフォルトに設定」タブを開き、「XMOSUSBオーディオ」を現在のオーディオ出力デバイスとして設定してください。

Mac ユーザーの場合は、「システム環境設定」→「サウンド」→「出力」タブを開き、現在のオーディオ出力デバイスとして「AIRPULSE A100」を選択してください。

PCで音楽を再生する

接続されたデバイスで音楽を再生し、リモコンの「+/-」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して、音量を希望のレベルに調整します。

※USB入力による再生制御はUSB HID制御に属します。このコントロールにはプレーヤーソフトウェアのサポートが必要であるため、オーディオプレーヤーソフトウェアによって互換性が異なる場合があります。

* MacオペレーティングシステムのUSBドライバーは、デフォルトでUSBオーディオクラス1およびクラス2オーディオ送信をサポートしているため、ドライバープログラムをインストールする必要はありません。

* Windows 7/ Windows 10 オペレーティングシステムにはセルフ USB ドライバーがあり、USB オーディオ クラス 1 タイプの USB オーディオ 伝送のみをサポートします (2 チャンネル オーディオ 信号のみをサポートし、最高の sampA96 の USB 接続チップは USB オーディオ クラス 100 タイプのオーディオ伝送を使用して 2KHz のオーディオ信号をサポートするため、Windows 192/ Windows 7 オペレーティングシステムのユーザーは、A10 スピーカーを使用して特別なドライバープログラムをダウンロードする必要があります。

* USB 入力が切断されている場合、または他のモードの場合は、PC でリセットして USB 入力を選択し直してください。参照してください「**このデバイスを PC のオーディオ出力デバイスとして設定します**」詳細については。

※マイクロソフト社はXPシステムのメンテナンスを停止しているため、マイクロソフトのデジタル署名付きドライバープログラムを提供することができません。

* USB AタイプからBタイプへの接続ケーブルを購入する必要がある場合は、さまざまなeコマースプラットフォームで検索して購入できます。

光入力モード

1. 光デジタル入力オーディオ ケーブルを使用して、本製品を光デジタル出力ポートを備えたオーディオ ソース デバイスに接続します。

1. セットトップ ボックス/ブルーレイ プレーヤー

2. リモコンの「OPT」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して光入力モードを選択します。アクティブスピーカーのLEDインジケータに「OPT」と表示されます。

3. 接続したデバイスで音楽を再生し、リモコンの「+/-」ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」ボタンを押して、音量を希望のレベルに調整します。

* オプティカルモードでは、標準 PCM オーディオ信号 (44.1kHz/48kHz/96kHz/192kHz) のみが機能します。

※ テレビなど再生機器の光デジタル出力が ACC の場合は PCM に切り替えてご使用ください。

Bluetooth 入力モード

1. 「」 ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」 ボタンを押して Bluetooth 入力モードを選択すると、アクティブスピーカーの LED インジケータに「」が表示されます。 "

2. Bluetooth デバイスを「AIRPULSE A100」を検索して接続するように設定します。接続用のピンコードは、必要に応じて「0000」です。操作はデバイスによって異なる場合があります。デバイスに添付されている操作説明書を参照してください。

3. 接続された Bluetooth デバイスで音楽を再生し、リモコンの「+/-」 ボタンを押すか、アクティブスピーカーのリアパネルにある「VOLUME / INPUT」 ボタンを押して、音量を希望のレベルに調整します。

* 有効な Bluetooth 接続距離は 10 メートル以内です。

* のブルートゥース **A100** Bluetooth 入力でのみ検索して接続できます。

スピーカーを他のオーディオ入力に切り替えると、既存の Bluetooth 接続が切断されます。Bluetooth 入力に切り替えると、スピーカーは最後に接続した Bluetooth デバイスに接続しようとしています。

* Bluetooth を切断するには、「」 リモコンの「」 ボタンを 2 秒以上押します。

* すべての Bluetooth 機能を楽しむには、オーディオ デバイスに A2DP および AVRCP pro が搭載されていることを確認してください。files.

※ 本製品と接続した場合、Bluetooth 機器のソフトウェア設定により、Bluetooth 接続や機能が Bluetooth 機器ごとに異なる場合があります。

仕様・説明

ツイーター： ホーンロードリボンツイーター

ミッドウーファー： 5 インチ アルミニウム コーン アンダーハンク デザイン ネオジム パワー ミッドウーファー

Amplifier システム： デジタル AmpXmos プロセッサを搭載したリファイヤ

電力出力： L/R(トレブル):10W+10W、L/R(ウーファー):40W+40W

周波数範囲： 52Hz-40kHz

信号対雑音比： L/R：≥90dB (A)

入力モード： AUX、PC、USB、オプティカル、Bluetooth。

USB、光入力は最大192kHzの入力をサポートしますampルレート

入力感度： 補助: 450±50mV
PC : 550±50mV
USB : 400±50mFF
オプティカル: 400±50mFFs
Bluetooth: 500±50mFFs
サブアウト: 1200mV Max(マスターボリュームの変化により変化)
メインVol. tage: 100 240-50V AC / 60Hz
キャビネットサイズ (WxHxD) : 160x283x255mm
正味重量: 11Kg (24ポンド) /セット

注意: 技術的な改善とシステムのアップグレードの必要性から、ここに含まれる情報は予告なく変更される場合があります。

Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies、Inc. および/またはその子会社の製品です。Qualcommは、Qualcomm Incorporatedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。aptXは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Technologies International、Ltd. の商標です。

サポート

問題	世界
無音	<ul style="list-style-type: none">電源表示灯が点灯しているか確認してください
	<ul style="list-style-type: none">マスターボリュームコントロールまたはリモートコントロールのいずれかを使用して、ボリュームを上げてみてください。
	<ul style="list-style-type: none">オーディオケーブルがしっかりと接続され、入力がスピーカーに正しく設定されていることを確認します。
	<ul style="list-style-type: none">音源から信号が出力されているか確認してください。
Bluetooth経由で接続できません	<ul style="list-style-type: none">スピーカーがBluetooth入りに切り替えられていることを確認してください。他のオーディオ入力モードでは、Bluetoothをペアリングまたは接続することはできません。 Bluetoothモードでボリュームダイヤルを長押ししてBluetoothデバイスから切断し、もう一度やり直してください。
	<ul style="list-style-type: none">Bluetoothの有効送信範囲は10メートルです。動作が範囲内であることを確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">別のBluetoothデバイスを接続してみてください。
A100がオンにならない	<ul style="list-style-type: none">主電源が接続されているかどうか、または壁のコンセントがオンになっているかどうかを確認してください。

あなたについての詳細を知りたい場合は **エアパルス**、私たちに訪問してください webのサイト www.airpulseaudio.com

東guanプラチナオーディオシステムズ株式会社

松山湖国立ハイテク第2東工業道路

東莞523808中国工業開発区

www.airpulseaudio.com

中国で印刷

ドキュメント/リソース

[AIRPULSEA100アクティブスピーカーシステム \[pdf\]ユーザーマニュアル](#)
EDF173、Z9G-EDF173、Z9GEDF173、A100アクティブスピーカーシステム、アクティブスピーカーシステム

リファレンス

- [ホーム-エアパルス](#)
- [A100 - エアパルス](#)
- [USBオーディオドライバーのサポート | XMOS](#)

関連記事

[LAMAX E-ScooterS5000ユーザーマニュアル](#)

LAMAX E-ScooterS7500製品名...

[Tefal OptiGrillXLユーザーガイド](#)

Tefal OptiGrill XLユーザーガイド珍しいものからよくできたものまで、好きなようにグリルします。主な機能自動...

[JBL Charge4マニュアル](#)

ユーザーマニュアルクイックスタートガイドJBLCHARGE 4ポータブルBLUETOOTHスピーカーテックス
ペックBluetooth®バージョン：...

[Haier HCF264 チェストフリーザー ユーザーガイド](#)

ハイアール HCF264 チェスト フリーザー スナップ冷凍食料品は、SuperFreeze™ で鮮度と風味を長期間維持します。...

■ エアパルス ◆ A100アクティブスピーカーシステム, アクティブスピーカーシステム, エアパルス, EDF173, Z9G-EDF173, Z9GEDF173

次の投稿—

[AirPulse A300 ハイレゾオーディオ認定アクティブスピーカー システム ユーザー ガイド](#)

—以前の投稿

[AIRPULSEA300アクティブスピーカーシステムユーザーマニュアル](#)

コメントを書く

あなたのメールアドレスは公開されません。 必須フィールドは、マークされています *

コメント *

お名前

メールアドレス

ウェブサイト

私の名前、メールアドレスを保存し、web次回コメントするときのためにこのブラウザのサイト。

コメントを投稿

を検索

を検索

マニュアル+